

美しい式番街 (No. 32, 平成 14 年 7 月 25 日)

コープ野村南流山式番街管理組合・保全専門委員会

「外構舗装等改修工事の説明会」開催と「歩道仕上アンケート」について

■ 外構舗装等改修工事に関する住民説明会のご案内

管理組合「No.1 周知版」で連絡の「外構舗装等改修工事」につきまして、下記の内容で実施の運びとなりました。

施工会社：大林道路

工事期間：9月2日(月)～11月30日(土)を予定

原則、日祭日の作業は休みとし、作業時間帯は午前8時から午後5時

つきましては、下記の要領で工事と工事期間中に皆様にご協力をお願いさせていただきます
事項などの説明会を開催しますので、ご参加ください。

「外構舗装等改修工事に関する住民説明会」

日時：8月4日(日)午前10時～12時

説明会場：南流山式番街集会所

資料：1) 「美しい式番街 No.32」 (本紙。ご持参ください。)

<http://www.minami-nagareyama.org/2bangai/>

にカラー写真を掲載した同様の内容のページ(約1.5MB)があります。

2) 「工事実施に関するお願い」(大林道路、配布。ご持参ください)

また、本資料は工事完了の日まで保存してください。

■ インターロッキングブロックのアンケートについて

本紙の最後に、現在のカラー舗装部分から改修されるインターロッキングブロックのアンケート用紙を添付しています。8月4日の説明会から9日にかけて集会所の中庭に見本を展示します。

5種類の見本の中から「コープ野村南流山式番街」のマンション外観とマッチすると思われるものを選んで、アンケートにご記入の上、各棟1階のエントランスホールに設置の投票箱に投函ください。

インターロッキングブロックのアンケート

締切り：8月9日

外構舗装等改修工事の概要

「外構舗装等改修工事」では、経年変化により破損が目立ってきたカラーアスファルト部分の改修を中心として、その他の建物の外側の各所の改修を行います。

1. カラーアスファルト舗装部の改修

当マンションのカラーアスファルト舗装部分は図1、図2のようにひび割れが生じたり、削れて凸凹になった部分がかかり散見されます。カラーアスファルト舗装は機械的強度が低く自転車のスタンドなどで削れやすく、こぼれたガソリンで碎石の接合材が溶けることが原因です。また、2号棟の東側の出入り口付近は図3のようにU字溝の直近舗装が2cm程、洗車の水も原因と考えられる沈下があります。

これらの状況は歩行の障害となることから、マンションの建物周囲の既存のカラーアスファルト舗装部分を撤去し、インターロッキングブロック(図4)と呼ばれるデザインされたコンクリート製のブロックで施工します。2号棟東側での洗車は上記のように沈下の原因となり、また、通行の邪魔になることから、集会所の前の通路に2台の自動車をとめられる大きさのコンクリート基礎を設け、その上にインターロッキングを施工し、今後、そこで洗車をするものとします。なお、1号棟の南面と2号棟の北側の道路近くの歩道は駐車場問題への対応策が決まっていないこともあり、既存のカラーアスファルトのままとします。(図5 施工概略平面図参照)



図1 2号棟前のカラーアスファルト舗装の割れ



図2 カラーアスファルト舗装のポップアウト



図3 U字溝横のカラーアスファルト舗装の沈下



図4 インターロッキングの仕上例

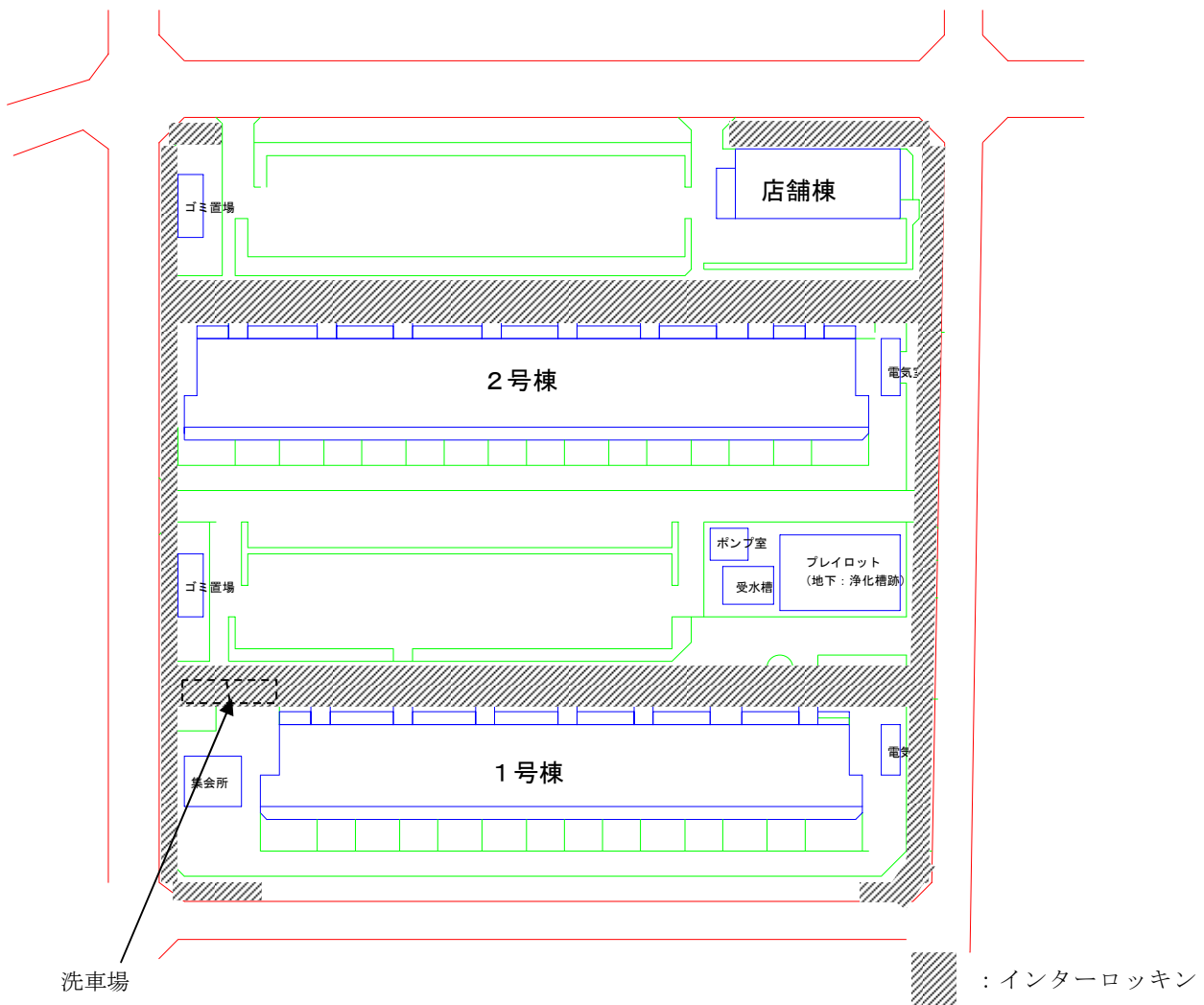


図5 インターロッキングの施工概略平面図

2. 各所舗装の補修、縁石、階段等の補修

自動車が通行する部分のアスファルト舗装は状態が良好のため、既存のままとします。但し、竣工後に配管敷設などの関係で簡易アスファルト舗装した部分、また、公道に出るU字溝手前の段差の大きくなった部分、また、駐車場の穴のあいたアスファルト舗装部分の補修を行います。(図6, 7, 8)



図6 公道手前のU字溝の段差部
(現在、簡易アスファルト)



図7 各所の簡易アスファルト舗装
部分



図8 駐車場のアスファルトの穴の
あいた部分

インターロッキングの周囲の縁石の段差などは、インターロッキング施工時に調整されますが、今回工事の対象となっていないアスファルト舗装部分でも縁石が破損したり、段差が大きくなった部分があります。これらの補修を行います。

(図9、図10)



図9 2号棟南西部の縁石の破損部分



図10 ごみ集積所の縁石が持ち上がって段差となった部分

樹木の根や地盤沈下の影響で階段の傾きが大きくなった部分の改修を行います。

(図11、図12)



図11 1号棟北側の樹木で傾いた階段



図12 ライオン公園の傾いた階段

ポンプ室隣から自動車が出た事故防止のために停止ライン引きます。1号棟と駐車場間の通路の車止めを現在、縁石を切って代用している部分を本式の車止めにします。2号棟北側の駐車場へ入るスロープがグレーチングの部分で段差となっているのをスロープにします。(図13～15)



図13 ポンプ室隣の停止のライン引きを行う場所

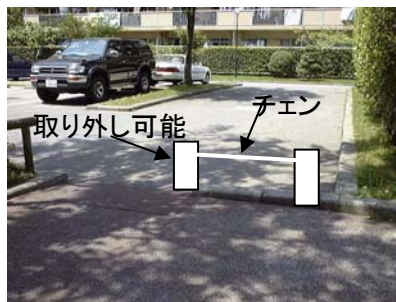


図14 1号棟と駐車場間の通路の車止めを設置する部位

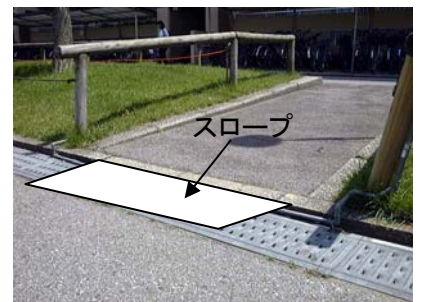


図15 2号棟北側駐車場への斜路途中の段差

1、2号棟の間の車道は、居住者以外の車両の通り抜けに利用され、危険があります。このため、「私有地につき許可車両以外の侵入禁止」の表示を行います。また、これは図16、図17の腐食の進行した既存の表示板の改修も目的とします。



図16 2号棟南西部の警告表示



図17 左の掲示板の足元の錆びて穴があいた状態

ライオン公園の階段手前の隙間の大きいグレーチングなどは女性靴のヒールが落ちやすいものです。また、マンション南東角部の U 字溝の蓋として工事時の縞鋼板が残されています。

これらの部分を他の部分と同様にトレンチカバーの仕上とします。
(図 18、19)



図 18 ライオン公園の隙間の大きいグレーチング



図 19 マンション南東角部の鉄板部分

3. 各所の補修・改修

いたずらにより破損した植込みのタイル部分の補修、1号棟の第5階段前の植込みの浮き上がったレンガの補修、ライオン公園のライオンの形をしたコンクリートに生じたクラックの補修を行ないます。

(図 20、21、22)



図 20 破損したタイル部分



図 21 1号棟第5階段前の植込みのレンガ部の浮き上がり



図 22 ライオン公園のコンクリートに生じたクラック

ポンプ室周囲のフェンスは、子供がボール遊びでフェンス内にボールを入れて、それを取りに入るために図 23 のように金網が破損したり、図 24 のように内部の配管の保温ラッキングが子供があがるためにへこんだ状態となっています。1 昨年は子供が出入りするために開けられた穴の補修も行っています。そこでフェンスを高さ3mにし、また、フェンスの網目も登りにくいものとします。これは子供のいたずらでバルブなどを操作されないためもあります。

ライオン公園の周囲のフェンスは図 25 のように破損が目立ってきましたのでポンプ室周りと同様のデザインで高さ 1.2m のフェンスに改修します。



図 23 子供の足掛けで歪んだ網目



図 24 こどもが乗るために凹んだ配管の保温ラッキング



図 25 破損が目立ってきたライオン公園周囲のフェンス

ライオン公園周囲の構造物、機材で経年変化、破損が目立ってきたものの改修を行います。(図 26～30)



図 26 塗装がはがれ、クラックが目立ってきた砂場の周囲の枠



図 27 仕上のモルタルがはがれた水場



図 28 錆のでてきた遊具



図 29 破損したごみ入れ



図 30 痛みが目立ってきたベンチ

インターロッキングブロックの仕上アンケート

_____号棟 _____号室

お名前: _____

あなたの好ましいと思われる案の □に レ を記入して各棟1階エントランスホールの投票箱に8月9日までに投函してください。

【回答欄】

- A 案のインターロッキング
- B 案のインターロッキング
- C 案のインターロッキング
- D 案のインターロッキング
- E 案のインターロッキング

- どれともいえない